

**【表紙】**

**【提出書類】** 四半期報告書

**【根拠条文】** 金融商品取引法第24条の4の7第1項

**【提出先】** 中国財務局長

**【提出日】** 平成26年8月13日

**【四半期会計期間】** 第76期第1四半期(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

**【会社名】** 林兼産業株式会社

**【英訳名】** Hayashikane Sangyo Co.,Ltd.

**【代表者の役職氏名】** 取締役社長 熊山 忠和

**【本店の所在の場所】** 山口県下関市大和町二丁目4番8号

**【電話番号】** 下関(083)266-0214

**【事務連絡者氏名】** 管理本部 経理部長 宮崎 一郎

**【最寄りの連絡場所】** 山口県下関市大和町二丁目4番8号

**【電話番号】** 下関(083)266-0214

**【事務連絡者氏名】** 管理本部 経理部長 宮崎 一郎

**【縦覧に供する場所】** 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

| 回次                               | 第75期<br>第1四半期<br>連結累計期間     | 第76期<br>第1四半期<br>連結累計期間     | 第75期                        |
|----------------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 会計期間                             | 自 平成25年4月1日<br>至 平成25年6月30日 | 自 平成26年4月1日<br>至 平成26年6月30日 | 自 平成25年4月1日<br>至 平成26年3月31日 |
| 売上高 (千円)                         | 10,472,360                  | 10,325,747                  | 45,939,981                  |
| 経常損失 ( ) (千円)                    | 41,000                      | 205,469                     | 19,228                      |
| 四半期(当期)純損失 ( ) (千円)              | 68,849                      | 226,309                     | 35,966                      |
| 四半期包括利益又は包括利益 (千円)               | 7,524                       | 98,253                      | 4,587                       |
| 純資産額 (千円)                        | 4,602,483                   | 3,996,360                   | 4,313,483                   |
| 総資産額 (千円)                        | 28,451,635                  | 27,055,378                  | 26,155,187                  |
| 1株当たり四半期(当期)純損失<br>金額 ( ) (円)    | 0.77                        | 2.54                        | 0.40                        |
| 潜在株式調整後1株当たり<br>四半期(当期)純利益金額 (円) |                             |                             |                             |
| 自己資本比率 (%)                       | 14.3                        | 12.7                        | 14.4                        |

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、第75期第1四半期連結累計期間、第75期及び第76期第1四半期連結累計期間は1株当たり四半期(当期)純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### 2 【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社に異動はありません。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

### 2 【経営上の重要な契約等】

当社は、平成26年4月11日開催の取締役会決議を受けて、平成26年4月16日にスターゼン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：中津濱 健）との間で、業務提携の基本合意に関する契約を締結いたしました。

### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものです。

#### (1) 業績の状況

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、設備投資や企業収益が改善しているものの、消費税増税前の駆け込み需要の反動から個人消費には弱い動きが見られました。食品業界におきましては、原材料価格の高騰が企業収益を圧迫するなど、厳しい経営環境が続きました。

このような状況のなか当社グループは、本年4月からの2ヵ年を「拡大」の期間とする「第二次中期経営計画（2ヵ年経営計画）」を策定し、スタートさせました。今後は新たな経営計画のもと、売上拡大戦略により収益基盤の改善と持続的な事業発展を目指してまいります。

当社は本年4月にスターゼン株式会社（東京都港区）との間で業務提携の基本合意に関する契約を締結いたしました。両社の経営資源を有効活用することにより、食肉・加工食品事業における売上拡大と経営の効率化に取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、肉類や食肉加工品の売上が増加したものの、消費税増税前の駆け込み需要の反動から養魚用飼料の販売数量が減少し、103億25百万円（前年同期比1.4%減少）となりました。損益面におきましては、食肉加工品の原材料価格の高騰などもあり、営業損失2億11百万円（前年同期は営業損失64百万円）、経常損失2億5百万円（前年同期は経常損失41百万円）、四半期純損失2億26百万円（前年同期は四半期純損失68百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

#### 水産食品事業

水産食品事業におきましては、消費者の低価格志向を背景に厳しい販売環境が続きました。こうしたなか、魚肉ねり製品の販売数量が減少したことにより、減収となりました。

これらにより、売上高は8億51百万円（前年同期比6.1%減少）、セグメント損失（営業損失）は19百万円（前年同期はセグメント損失（営業損失）60百万円）となりました。

#### 畜産食品事業

畜産食品事業におきましては、食肉加工品の国内生産量が増加するなか、豚肉や食肉加工品の拡販に努めたことにより、増収となりました。

これらにより、売上高は46億22百万円（前年同期比9.9%増加）となったものの、食肉加工品の原材料価格の高騰などによりセグメント損失（営業損失）は1億22百万円（前年同期はセグメント損失（営業損失）45百万円）となりました。

#### 飼料事業

飼料事業におきましては、消費税増税前の駆け込み需要の反動から養魚用飼料の販売数量が減少し、減収となりました。

これらにより、売上高は43億92百万円（前年同期比11.3%減少）、セグメント利益（営業利益）は1億64百万円（前年同期比39.6%減少）となりました。

#### その他

その他の売上高は4億58百万円（前年同期比13.5%増加）、セグメント利益（営業利益）は42百万円（前年同期比30.2%増加）となりました。

### (2) 財政状態の分析

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は270億55百万円となり、前連結会計年度末と比べ9億円の増加となりました。

流動資産の増加（前連結会計年度比3億5百万円増加）は、主に商品及び製品が3億32百万円増加したことなどによるものです。

固定資産の増加（前連結会計年度比5億94百万円増加）は、主に破産更生債権等が5億18百万円増加したことなどによるものです。

#### (負債及び純資産)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は230億59百万円となり、前連結会計年度末と比べ12億17百万円の増加となりました。

流動負債の増加（前連結会計年度比12億47百万円増加）は、主に買掛金が5億24百万円、短期借入金が7億20百万円増加したことなどによるものです。

固定負債の減少（前連結会計年度比30百万円減少）は、主に退職給付に係る負債が2億46百万円増加したものの、長期借入金が2億86百万円減少したことなどによるものです。

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は39億96百万円となり、前連結会計年度末と比べ3億17百万円の減少となりました。これは主にその他有価証券評価差額金が80百万円増加したものの、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額2億9百万円を利益剰余金より減算したことや、四半期純損失2億26百万円を計上したことなどによるものです。この結果、自己資本比率は12.7%となりました。

### (3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループの事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた問題はありません。

### (4) 研究開発活動

当第1四半期連結累計期間の研究開発費の総額は1億26百万円です。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

| 種類   | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 200,000,000 |
| 計    | 200,000,000 |

###### 【発行済株式】

| 種類   | 第1四半期会計期間末<br>現在発行数(株)<br>(平成26年6月30日) | 提出日現在<br>発行数(株)<br>(平成26年8月13日) | 上場金融商品取引所名<br>又は登録認可金融<br>商品取引業協会名 | 内容              |
|------|--|---------------------------------|------------------------------------|-----------------|
| 普通株式 | 89,100,000                             | 89,100,000                      | 東京証券取引所<br>(市場第一部)                 | 単元株式数は1,000株です。 |
| 計    | 89,100,000                             | 89,100,000                      |                                    |                 |

##### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日                      | 発行済株式<br>総数増減数<br>(千株) | 発行済株式<br>総数残高<br>(千株) | 資本金増減額<br>(千円) | 資本金残高<br>(千円) | 資本準備金<br>増減額<br>(千円) | 資本準備金<br>残高<br>(千円) |
|--------------------------|------------------------|-----------------------|----------------|---------------|----------------------|---------------------|
| 平成26年4月1日～<br>平成26年6月30日 |                        | 89,100                |                | 3,415,020     |                      |                     |

##### (6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日である平成26年3月31日の株主名簿により記載しております。

【発行済株式】

平成26年6月30日現在

| 区分             | 株式数(株)   | 議決権の数(個) | 内容               |
|----------------|--|----------|------------------|
| 無議決権株式         |  |          |                  |
| 議決権制限株式(自己株式等) |  |          |                  |
| 議決権制限株式(その他)   |  |          |                  |
| 完全議決権株式(自己株式等) | (自己保有株式)<br>普通株式 59,000<br>(相互保有株式)<br>普通株式 10,000 |          |                  |
| 完全議決権株式(その他)   | 普通株式 88,874,000                                    | 88,873   |                  |
| 単元未満株式         | 普通株式 157,000                                       |          | 1単元(1,000株)未満の株式 |
| 発行済株式総数        | 89,100,000   |          |                  |
| 総株主の議決権        |  | 88,873   |                  |

- (注) 1 「完全議決権株式(その他)」の欄には、証券保管振替機構名義の株式4,000株(議決権4個)が含まれております。  
 2 「完全議決権株式(その他)」の欄には、株主名簿上は当社名義ですが、実質的に所有していない株式1,000株が含まれております。なお、当該株式については、議決権の数には含まれておりません。  
 3 「単元未満株式」の欄には、当社所有の自己株式258株が含まれております。

【自己株式等】

平成26年6月30日現在

| 所有者の氏名又は名称           | 所有者の住所                | 自己名義<br>所有株式数<br>(株) | 他人名義<br>所有株式数<br>(株) | 所有株式数<br>の合計<br>(株) | 発行済株式総数<br>に対する所有<br>株式数の割合(%) |
|----------------------|-----------------------|----------------------|----------------------|---------------------|--------------------------------|
| (自己保有株式)<br>林兼産業株式会社 | 山口県下関市大和町二丁目<br>4番8号  | 59,000               |                      | 59,000              | 0.06                           |
| (相互保有株式)<br>株式会社みなど  | 山口県下関市大和町一丁目<br>12番6号 | 10,000               |                      | 10,000              | 0.01                           |
| 計                    |                       | 69,000               |                      | 69,000              | 0.07                           |

- (注) 上記のほか、株主名簿上は当社名義となっておりますが、実質的には所有していない株式1,000株があります。  
 なお、当該株式は [発行済株式] の「完全議決権株式(その他)」の欄の普通株式に含まれております。

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4 【経理の状況】

### 1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

### 2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間(平成26年4月1日から平成26年6月30日まで)及び第1四半期連結累計期間(平成26年4月1日から平成26年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、監査法人大手門会計事務所により四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】  
(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

|             | 前連結会計年度<br>(平成26年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間<br>(平成26年6月30日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| <b>資産の部</b> |                         |                              |
| 流動資産        |                         |                              |
| 現金及び預金      | 1,916,672               | 1,977,584                    |
| 受取手形及び売掛金   | 4,179,282               | 4,120,076                    |
| 商品及び製品      | 1,771,478               | 2,104,275                    |
| 仕掛品         | 1,849,540               | 1,765,258                    |
| 原材料及び貯蔵品    | 1,532,779               | 1,585,478                    |
| その他         | 188,273                 | 192,146                      |
| 貸倒引当金       | 44,935                  | 46,466                       |
| 流動資産合計      | 11,393,091              | 11,698,355                   |
| 固定資産        |                         |                              |
| 有形固定資産      |                         |                              |
| 建物及び構築物(純額) | 3,902,866               | 3,859,549                    |
| 土地          | 4,264,361               | 4,264,361                    |
| その他(純額)     | 1,879,626               | 1,837,212                    |
| 有形固定資産合計    | 10,046,854              | 9,961,123                    |
| 無形固定資産      |                         |                              |
| 投資その他の資産    | 52,782                  | 51,831                       |
| 投資有価証券      | 2,849,960               | 2,997,818                    |
| 破産更生債権等     | 2,886,055               | 3,404,723                    |
| その他         | 296,269                 | 310,585                      |
| 貸倒引当金       | 1,369,826               | 1,369,059                    |
| 投資その他の資産合計  | 4,662,459               | 5,344,068                    |
| 固定資産合計      | 14,762,096              | 15,357,023                   |
| 資産合計        | 26,155,187              | 27,055,378                   |
| <b>負債の部</b> |                         |                              |
| 流動負債        |                         |                              |
| 支払手形及び買掛金   | 2,474,365               | 2,998,660                    |
| 短期借入金       | 10,467,293              | 11,187,311                   |
| 未払法人税等      | 45,017                  | 23,951                       |
| 賞与引当金       | 226,790                 | 346,631                      |
| その他         | 1,556,906               | 1,461,694                    |
| 流動負債合計      | 14,770,372              | 16,018,249                   |
| 固定負債        |                         |                              |
| 長期借入金       | 4,005,506               | 3,718,547                    |
| 退職給付に係る負債   | 2,018,913               | 2,265,461                    |
| 資産除去債務      | 5,930                   | 5,930                        |
| その他         | 1,040,981               | 1,050,829                    |
| 固定負債合計      | 7,071,331               | 7,040,768                    |
| 負債合計        | 21,841,704              | 23,059,018                   |

(単位：千円)

|               | 前連結会計年度<br>(平成26年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間<br>(平成26年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| <b>純資産の部</b>  |                         |                              |
| 株主資本          |                         |                              |
| 資本金           | 3,415,020               | 3,415,020                    |
| 資本剰余金         | 5,989                   | 5,989                        |
| 利益剰余金         | 310,807                 | 125,406                      |
| 自己株式          | 6,445                   | 6,485                        |
| 株主資本合計        | 3,725,371               | 3,289,118                    |
| その他の包括利益累計額   |                         |                              |
| その他有価証券評価差額金  | 327,502                 | 408,061                      |
| 為替換算調整勘定      | 2,278                   | 580                          |
| 退職給付に係る調整累計額  | 298,214                 | 252,333                      |
| その他の包括利益累計額合計 | 31,567                  | 156,308                      |
| 少数株主持分        | 556,544                 | 550,933                      |
| 純資産合計         | 4,313,483               | 3,996,360                    |
| 負債純資産合計       | 26,155,187              | 27,055,378                   |

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

|                    | 前第1四半期連結累計期間<br>(自平成25年4月1日<br>至平成25年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自平成26年4月1日<br>至平成26年6月30日) |
|--------------------|---|---|
| 売上高                | 10,472,360                                  | 10,325,747                                  |
| 売上原価               | 9,043,896                                   | 9,073,579                                   |
| 売上総利益              | 1,428,464                                   | 1,252,167                                   |
| 販売費及び一般管理費         | 1,493,286                                   | 1,463,585                                   |
| 営業損失( )            | 64,822                                      | 211,417                                     |
| 営業外収益              |   |   |
| 受取配当金              | 39,863                                      | 42,909                                      |
| その他                | 69,975                                      | 53,014                                      |
| 営業外収益合計            | 109,838                                     | 95,923                                      |
| 営業外費用              |   |   |
| 支払利息               | 73,610                                      | 76,393                                      |
| その他                | 12,406                                      | 13,581                                      |
| 営業外費用合計            | 86,017                                      | 89,975                                      |
| 経常損失( )            | 41,000                                      | 205,469                                     |
| 特別利益               |   |   |
| 固定資産売却益            | 19  | 443   |
| 特別利益合計             | 19  | 443   |
| 特別損失               |   |   |
| 固定資産廃棄損            | 2,633                                       | 839   |
| 減損損失               | 2,982                                       |   |
| 特別損失合計             | 5,615                                       | 839   |
| 税金等調整前四半期純損失( )    | 46,596                                      | 205,865                                     |
| 法人税、住民税及び事業税       | 30,232                                      | 20,018                                      |
| 法人税等調整額            | 11,615                                      | 1,797                                       |
| 法人税等合計             | 18,617                                      | 21,815                                      |
| 少数株主損益調整前四半期純損失( ) | 65,213                                      | 227,681                                     |
| 少数株主利益又は少数株主損失( )  | 3,635                                       | 1,371                                       |
| 四半期純損失( )          | 68,849                                      | 226,309                                     |

【四半期連結包括利益計算書】  
 【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

|                    | 前第1四半期連結累計期間<br>(自平成25年4月1日<br>至平成25年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自平成26年4月1日<br>至平成26年6月30日) |
|--------------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純損失( ) | 65,213                                      | 227,681                                     |
| その他の包括利益           |   |   |
| その他有価証券評価差額金       | 57,580                                      | 84,529                                      |
| 退職給付に係る調整額         |   | 46,588                                      |
| 持分法適用会社に対する持分相当額   | 109   | 1,690                                       |
| その他の包括利益合計         | 57,689                                      | 129,427                                     |
| 四半期包括利益            | 7,524                                       | 98,253                                      |
| (内訳)               |   |   |
| 親会社株主に係る四半期包括利益    | 19,386                                      | 101,568                                     |
| 少数株主に係る四半期包括利益     | 11,862                                      | 3,315                                       |

【注記事項】

(会計方針の変更等)

当第1四半期連結累計期間  
(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法をポイント基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数とする方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が209,904千円増加し、利益剰余金が同額減少しております。また、当第1四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失への影響は軽微です。

(四半期連結貸借対照表関係)

保証債務

連結会社以外の会社の金融機関からの借入に対して、債務保証を行っております。

|          | 前連結会計年度<br>(平成26年3月31日) |          | 当第1四半期連結会計期間<br>(平成26年6月30日) |
|----------|-------------------------|----------|------------------------------|
| 赤鷄農業協同組合 | 123,008千円               | 赤鷄農業協同組合 | 116,852千円                    |
| 小豆屋水産(株) | 100,000                 | 小豆屋水産(株) | 100,000                      |
| 計        | 223,008                 |          | 216,852                      |

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりです。

|       | 前第1四半期連結累計期間<br>(自平成25年4月1日<br>至平成25年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自平成26年4月1日<br>至平成26年6月30日) |
|-------|---|---|
| 減価償却費 | 198,882千円                                   | 188,659千円                                   |

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日  
後となるもの

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日  
後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

|                       | 報告セグメント |           |           |            | その他<br>(注) | 合計         |
|-----------------------|---------|-----------|-----------|------------|------------|------------|
|                       | 水産食品事業  | 畜産食品事業    | 飼料事業      | 計          |            |            |
| 売上高                   |         |           |           |            |            |            |
| 外部顧客への売上高             | 907,172 | 4,206,437 | 4,954,967 | 10,068,577 | 403,782    | 10,472,360 |
| セグメント間の内部売上高<br>又は振替高 | 2,787   | 31,204    | 411,816   | 445,808    | 96,271     | 542,080    |
| 計                     | 909,960 | 4,237,642 | 5,366,784 | 10,514,386 | 500,054    | 11,014,440 |
| セグメント利益又は損失<br>( )    | 60,258  | 45,763    | 272,500   | 166,478    | 32,765     | 199,244    |

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、情報処理事業及び冷蔵倉庫事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
 (差異調整に関する事項)

(単位：千円)

| 利益                 | 金額      |
|--------------------|---------|
| 報告セグメント計           | 166,478 |
| 「その他」の区分の利益        | 32,765  |
| セグメント間取引消去         | 17,057  |
| 全社費用(注)            | 281,123 |
| 四半期連結損益計算書の営業損失( ) | 64,822  |

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
 該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

|                       | 報告セグメント |           |           |            | その他<br>(注) | 合計         |
|-----------------------|---------|-----------|-----------|------------|------------|------------|
|                       | 水産食品事業  | 畜産食品事業    | 飼料事業      | 計          |            |            |
| 売上高                   |         |           |           |            |            |            |
| 外部顧客への売上高             | 851,686 | 4,622,783 | 4,392,952 | 9,867,423  | 458,324    | 10,325,747 |
| セグメント間の内部売上高<br>又は振替高 | 8,105   | 24,663    | 393,040   | 425,810    | 107,214    | 533,024    |
| 計                     | 859,792 | 4,647,447 | 4,785,992 | 10,293,233 | 565,538    | 10,858,772 |
| セグメント利益又は損失<br>( )    | 19,076  | 122,358   | 164,530   | 23,094     | 42,669     | 65,763     |

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、情報処理事業及び冷蔵倉庫事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

| 利益                 | 金額      |
|--------------------|---------|
| 報告セグメント計           | 23,094  |
| 「その他」の区分の利益        | 42,669  |
| セグメント間取引消去         | 4,493   |
| 全社費用(注)            | 281,674 |
| 四半期連結損益計算書の営業損失( ) | 211,417 |

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
 該当事項はありません。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計方針の変更に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間より退職給付債務及び勤務費用の計算方法を変更したことに伴い、事業セグメントの退職給付債務及び勤務費用の計算方法を同様に変更しております。

なお、当該変更によるセグメント利益又は損失への影響は軽微です。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純損失金額及び算定上の基礎は、以下のとおりです。

| 項目                     | 前第1四半期連結累計期間<br>(自平成25年4月1日<br>至平成25年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自平成26年4月1日<br>至平成26年6月30日) |
|------------------------|---|---|
| 1株当たり四半期純損失金額( )       | 77銭   | 2円54銭                                       |
| (算定上の基礎)               |   |   |
| 四半期純損失金額( )(千円)        | 68,849                                      | 226,309                                     |
| 普通株主に帰属しない金額(千円)       |   |   |
| 普通株式に係る四半期純損失金額( )(千円) | 68,849                                      | 226,309                                     |
| 普通株式の期中平均株式数(千株)       | 89,038                                      | 89,037                                      |

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、前第1四半期連結累計期間及び当第1四半期連結累計期間は1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 2 【その他】

該当事項はありません。

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成26年 8月12日

林兼産業株式会社  
取締役会 御中

監査法人 大手門会計事務所

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 植木 暢 茂 印

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 武川 博 一 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている林兼産業株式会社の平成26年4月1日から平成27年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（平成26年4月1日から平成26年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成26年4月1日から平成26年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、林兼産業株式会社及び連結子会社の平成26年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。